

坂社たより

賀正



坂社たより 2024 No3

発行日 令和7年1月吉日

発行者 坂社宮司 川端 道夫

編集 坂社たより発行委員会

建国祭と御頭神事のご案内

今年も恒例の建国祭と悪疫退散・家内安全・氏子繁栄を祈願する御頭神事を、次のとおり斉行いたします。皆様お揃いのうえ、是非ご参拝くださるようご案内申し上げます。

なお、諸般の事情により、恒例の境内での「獅子舞」と「巡舞」は中止させていただきます。

しかしながら、ご希望の方々には、参拝者（お子様）の健やかな成長や、健康をご祈念致しまして、獅子頭に頭を噛んで戴く所作をさせていただきますので、宜しくご理解賜りますようお願い申し上げます。

◎ 2月10日（月）

宵宮祭 祭典 午後5時～8時

社務所玄関に、獅子頭（三口）を飾ります。境内でどんど火を焚き、悪疫退散をご祈念いたします。

なお、どんど火は祭典終了後に点火させていただきます。

◎ 2月11日（火・祝日）建国記念の日

建国祭 午前10時

獅子舞 今年中止させていただきます

建国祭の式典終了後に、獅子頭に頭を噛んで戴く所作を行いますので、宜しければお越しください。

当日は坂社所有の獅子頭を展示します



豆知識シリーズ ⑩

伊勢市指定文化財「獅子頭(小)の納め箱」の銘

伊勢市の文化財に指定されております「獅子頭(小)」(坂社蔵)の納め箱には、次のように書かれています。

※以下原文のまま

「古画一合慶長十三年卯月吉日、坂とあるわ、坂氏より社に納むる所の御頭の画なり、近来破損して用をなさざるに至る。信徒一志久保町の佐野豹八郎これを歎き、修繕を加え、さらに外函を作りて寄進候。信徒総代黒部松吉郎の志を感じ、其之由を書さんことをことう。予亦二氏のこころざしを感じ、一言を書候。慶長十三年は、今をさる殆ど三百年なれば、古物保存の一に数うべきもの也。

明治三十年六月 正七位 度会正環